

武将のふるさと愛知・名古屋から 未来へ紡ぐ祭人の心

地域伝統芸能全国大会

「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会あいち・なごや」

日本の祭りin あいち・なごや 2018

題字 矢野きよ実

事業報告書

平成30年

11月3日(土)祝・4日(日)

- 〈メイン会場〉 日本特殊陶業市民会館 (愛知県名古屋市中区)
- 〈サブ会場〉 ドルフィンズアリーナ (愛知県体育館)
- 〈名城会場〉 東側広場及び第2競技場 (愛知県名古屋市中区)

※写真はイメージです。写真提供：犬山祭保存会、下黒川花祭保存会、刈谷市観光協会、デン真氏

■主催：地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会あいち・なごや」実行委員会、愛知県、名古屋市、一般財団法人地域伝統芸能活用センター ■後援：国土交通省、観光庁、経済産業省、文化庁、農林水産省、総務省、日本政府観光局(JNTO)、NHK
 ■協賛：公益財団法人JKA ■協力：公益社団法人日本観光振興協会、公益社団法人全日本郷土芸能協会、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会
 ■高円宮殿下記念地域伝統芸能賞協賛：公益財団法人東日本鉄道文化財団、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社

KEIRIN



この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

日本の祭り あいち・なごや in 2018

題字 矢野きよ実

目次

各会場プログラム	3
開催記念式典	4
表彰式	5
受賞団体一覧	6
愛知県外・海外招聘団体	8
愛知県内団体	11
メイン会場フィナーレ	16
展示・イベントコーナー	17
出演者交歓の夕べ	18
各種啓発物およびPR活動	19
サブ会場	20
アンケート集計	22
関係者名簿	23

開催概要

名称

地域伝統芸能全国大会
「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会あいち・なごや」

愛称

日本の祭り in あいち・なごや 2018

テーマ

武将のふるさと愛知・名古屋から 未来へ紡ぐ祭人の心

開催期間

平成30年11月3日(土・祝)・4日(日)2日間

開催場所

メイン会場(金山会場)：日本特殊陶業市民会館(愛知県名古屋市中区)
サブ会場(名城会場)：ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館)
東側広場及び第2競技場(愛知県名古屋市中区)

主催

地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会あいち・なごや」実行委員会、愛知県、名古屋市、一般財団法人地域伝統芸能活用センター

後援

国土交通省、観光庁、経済産業省、文化庁、農林水産省、総務省、日本政府観光局(JNTO)、NHK

協賛

公益財団法人JKA

協力

公益社団法人日本観光振興協会、公益社団法人全日本郷土芸能協会、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

高円宮殿下記念地域伝統芸能賞協賛

公益財団法人東日本鉄道文化財団、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社

出演

32団体 617名

入場者数

	11月3日(土・祝)	11月4日(日)	計
メイン会場	1,500人	1,500人	3,000人
サブ会場	13,500人	9,000人	22,500人
計	15,000人	10,500人	25,500人

総司会(メイン会場)



宮川 泰夫(みやかわ やすお)

プロフィール

1945年新潟県柏崎市生まれ、東京育ち。
1968年東京大学文学部 社会学科卒業、同年NHK入局
長崎、帯広、福島、仙台を経て、東京アナウンス室勤務。1993年4月から2005年3月まで12年にわたって「NHKのど自慢」の司会を務め、その間全国600ヶ所、約15万人の人々と出会う。NHK退職後もフリーランスとして、数多くの司会や講演活動を行っている。



矢野 きよ実(やの きよみ)

プロフィール

書家・パーソナリティ。名古屋市大須生まれ。15歳でファッションモデルとして芸能界デビュー。その後テレビやラジオなど活躍の場を広げ、名古屋介による軽快なトークが話題に。17歳から始めた書で表現する独特の世界観が注目を集め、2005年から松坂屋名古屋店で開催する書道展は連日大盛況となる。愛知県美術館へは今年で38年出品を続けている。書道家として青花(しょうか)の雅号を持ち、これまで数多くの賞を受賞。

各会場プログラム

❖ メイン会場（金山会場）

日本特殊陶業市民会館フォレストホール

11月3日(土・祝)

開催記念式典・表彰式 13:00～

第一部 14:00～

- ・若宮祭のお囃子(愛知県名古屋市)
- ・相模人形芝居(神奈川県)
- ・篠原おどり(奈良県五條市)
- ・鷲宮催馬楽神楽(埼玉県久喜市)*
- ・花祭(愛知県北設楽郡豊根村)

第二部 15:45～

- ・朝倉の梯子獅子(愛知県知多市)
- ・比婆荒神神楽(広島県庄原市)
- ・龍神舞(台湾台中市)
- ・よさこい鳴子踊り(高知県高知市)
- ・万燈祭(愛知県刈谷市)

フィナーレ ～17:00

11月4日(日)

第一部 12:00～

- ・正調名古屋甚句(愛知県名古屋市)
- ・三河万歳(愛知県安城市)
- ・犬山祭のからくり(愛知県犬山市)
- ・尾張津島天王祭(愛知県津島市・愛西市)
- ・阿波おどり(徳島県徳島市)
- ・牛深ハイヤ(熊本県天草市)

第二部 14:15～

- ・催馬楽桜人(愛知県名古屋市)
- ・気仙町けんか七夕太鼓(岩手県陸前高田市)
- ・亀崎潮干祭のからくり(愛知県半田市)
- ・谷汲踊(岐阜県揖斐郡揖斐川町)
- ・The Sukhothai Dance(タイ スコータイ)

フィナーレ ～16:00

❖ サブ会場（名城会場）

ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) 東側広場及び第2競技場

11月3日(土・祝)

第一部 11:00～

- ・尾張新次郎太鼓(愛知県名古屋市)
- ・棒の手(愛知県名古屋市)
- ・牛深ハイヤ(熊本県天草市)

ご当地キャラ大集合

祭nine.ミニライブ

第二部 13:00～

- ・平針木遣り音頭(愛知県名古屋市)
- ・牛久保若葉祭の笹踊り(愛知県豊川市)
- ・阿波おどり(徳島県徳島市)
- ・知立の山車文楽(愛知県知立市)
- ・谷汲踊(岐阜県揖斐郡揖斐川町)
- ・気仙町けんか七夕太鼓(岩手県陸前高田市)
- ・豊橋鬼祭(愛知県豊橋市)
- ・The Sukhothai Dance(タイ スコータイ)

フィナーレ ～16:00

11月4日(日)

第一部 11:00～

- ・鷲宮催馬楽神楽(埼玉県久喜市)*

祭nine.ミニライブ

- ・龍神舞(台湾台中市)
- ・よさこい鳴子踊り(高知県高知市)

SKE48トークステージ

- ・相模人形芝居(神奈川県)*※屋内ステージ

ご当地キャラ大集合

第二部 13:30～

- ・尾張万歳(愛知県知多市)
- ・比婆荒神神楽(広島県庄原市)
- ・篠原おどり(奈良県五條市)
- ・花祭(愛知県北設楽郡豊根村)
- ・田峯念仏踊(愛知県北設楽郡設楽町)
- ・棒の手(愛知県尾張旭市)
- ・須成太鼓(愛知県海部郡蟹江町)

フィナーレ ～16:00

※出演は地域伝統芸能奨励賞受賞、鷲宮中学校郷土芸能部のみなさん。

開催記念式典

11月3日(土・祝) 13:00～ 日本特殊陶業市民会館フォレストホール



お言葉 高円宮妃殿下

開催記念式典は、日本特殊陶業市民会館フォレストホールで行われました。式典では、一般財団法人地域伝統芸能活用センター名誉総裁であられる高円宮妃殿下からのお言葉を賜るとともに、中村徹一般財団法人地域伝統芸能活用センター会長、地元主催者の大村秀章愛知県知事、伊東恵美子名古屋市の副市長による主催者挨拶、田端浩観光庁長官、島田勘資経済産業大臣官房審議官より来賓の挨拶が行われました。



主催者



受賞者



来賓



主催者挨拶
中村 徹

一般財団法人
地域伝統芸能活用センター会長



主催者挨拶
大村 秀章

愛知県知事



主催者挨拶
伊東 恵美子

名古屋市の副市長



ご来賓挨拶
田端 浩

観光庁長官



ご来賓挨拶
島田 勘資

経済産業大臣官房審議官

表彰式

11月3日(土・祝) 13:20～ 日本特殊陶業市民会館フォレストホール

式典に続いて、平成30年度高円宮殿下記念地域伝統芸能賞、地域伝統芸能大賞、地域伝統芸能奨励賞の授賞式が行われました。受賞者には中村会長より表彰状が贈られ、続いて高円宮妃殿下より記念メダルの授与が行われました。



高円宮殿下記念地域伝統芸能賞
北設楽花祭保存会



地域伝統芸能大賞 保存継承賞
比婆荒神神楽保存会



地域伝統芸能大賞 活用賞
よさこい祭振興会



地域伝統芸能大賞 支援賞
加藤 孝治



地域伝統芸能大賞 地域振興賞
相模人形芝居連合会



地域伝統芸能奨励賞
鷺宮中学校郷土芸能部

◆ 記念メダル

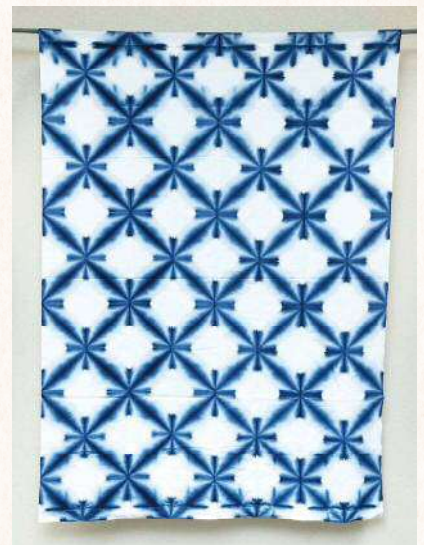


高円宮殿下記念地域伝統芸能賞



地域伝統芸能大賞
保存継承賞・活用賞・支援賞・地域振興賞
地域伝統芸能奨励賞

◆ 記念品



有松絞りタペストリー

地域伝統芸能大賞及び地域伝統芸能奨励賞のメダルは愛知県内の伝統的工芸品である尾張七宝で、愛知県の花「かきつばた」をモチーフとしたものです。

受賞団体一覧

高円宮殿下記念地域伝統芸能賞

地域伝統芸能の保存と継承に寄せられた高円宮殿下の御遺徳を永く伝えるために創設された賞で、特に地域伝統芸能の保存、継承および活用に抜きんでた功績の認められる団体や個人を表彰します。

北設楽花祭保存会 【花祭】(愛知県北設楽郡東栄町、豊根村、設楽町)

花祭は昭和51年国の重要無形民俗文化財に指定され、毎年11月から3月にかけて北設楽郡(東栄町・設楽町・豊根村)の15地区で開催されています。鎌倉時代、修験者によりこの地に伝えられ約700年以上にわたり所願成就、厄難除け、生まれ清まりを祈願する目的で代々親から子、子から孫へと大切に伝承されてきた神人和合の芸能です。

神や精霊の力が弱まる真冬の時期に行われるこの花祭は、大地の精霊の力を呼び起こす再生の意味をもっています。花祭は「花宿」と呼ばれる建物にシメ縄を張り、五色の紙を切って作った「切り草」で飾り、その土間を「舞庭」として、釜を据え八百万の神々をお迎えて、一晩通じて30程の様々な舞を奉納します。

この時期になると、地域を離れた方も帰省し「テーホヘ・テホヘ」という掛け声とともに、舞手と観客が一体となって舞庭を盛り上げる様子は見る人を魅了します。過疎化の進む中、この祭が人々の心の拠り所となっています。



地域伝統芸能大賞

多年にわたり、地域伝統芸能の活用を通じ、観光または商工業の振興に顕著な貢献が認められる団体や個人を表彰します。

保存継承賞 地域伝統芸能の実演に係わる団体又は個人

比婆荒神神楽保存会 【比婆荒神神楽】(広島県庄原市)

広島県北東部の庄原市東城・西城地域には、中世の名残とされる「名(みょう)(稲作農家グループの単位)」と呼ばれる10戸前後からなる集落が、農村部に残されています。地縁・血縁で結ばれた名の祖霊神であり守護神である本山三宝荒神へ奉納される神楽が、比婆荒神神楽です。

本山三宝荒神は極めて崇りやすい神でもあることから、その信仰は極めて厳しく、この神楽も厳格なしきたりの下に行われてきました。古文書によると、400年前には成立していたと推察されます。現在でも神懸りの神事を伝える全国的にも貴重な神楽であり、毎年の小神楽と13年や33年といった式年毎の大神楽が執り行われます。

比婆荒神神楽保存会は昭和37年に発足し、神職や舞手、学識経験者などが協力して比婆荒神神楽の保存継承に取り組んでいます。平成13年からは、「比婆荒神神楽子ども神楽塾」として後継者育成事業も行っています。



活用賞 地域伝統芸能を活用した行事の実施主体

よさこい祭振興会 【よさこい祭り】(高知県高知市)

よさこい祭りは毎年8月9日(前夜祭)、10日・11日(本番2日)、12日(後夜祭・全国大会)の4日間、高知市内9カ所の競演場・7カ所の演舞場で約200チーム、約18,000人の鳴子を持った踊り子が工夫を凝らし、地方車には華やかな飾り付けをして市内を乱舞する土佐のカーニバルです。

この祭りは、全国的な不況の中、戦後の荒廃した市民生活が落ち着きを見せ始めた昭和29年8月に不況を吹き飛ばし、市民の健康と繁栄を祈願し、併せて夏枯れの商店街振興を促すため高知商工会議所が中心となり発足しました。

現在、北海道札幌市の「YOSAKOIツーラン祭り」、東京都の「原宿スーパーよさこい」をはじめ日本各地に伝播し、地元の文化と融合した祭りとして定着しています。この流れは日本だけに留まらず、世界にも広がりを見せ、高知のよさこい祭りには海外からも参加いただいています。



支援賞 衣装、用具の製作、人材等の確保に係る団体又は個人

加藤 孝治 【(朝倉の梯子獅子の)獅子頭製作と修復】(愛知県知多市)

朝倉の梯子獅子は、愛知県知多市新知朝倉地区において慶長3年(1598年)から約420年間伝承されている民俗芸能であり、毎年10月第1日曜日に牟山神社の例祭で奉納されています。

この獅子舞で使用される獅子頭の製作は、これまでも地域の方が担い、その技法を伝承し引き継いでおり、加藤孝治氏はそれを引き継いだ数少ない一人です。

梯子獅子は動きが非常に激しく、また高さ9メートルの檜と37段の梯子の上での演技のため、獅子頭は軽くて丈夫でなければなりません。軽い「さわら」の木を使用し、一つの木材から1個の獅子頭を彫る「丸彫り」ではなく、木材を組み貼り合わせて彫る「名古屋彫り」という技法を用いて、「丸彫り」の半分以下の材料で獅子頭を制作しています。

こうした地域独自の技法を伝承し、獅子頭の製作や修理に主体的に携わる活動により、朝倉の梯子獅子は支えられています。



地域振興賞 その他特に顕著な貢献のあったもの

相模人形芝居連合会 【相模人形芝居】(神奈川県小田原市、厚木市、平塚市、南足柄市)

相模人形芝居連合会は、昭和28(1953)年に、相模人形芝居長谷座、林座(厚木市)と下中座(小田原市)の3座で結成されました。その後、3座と同様に江戸時代中期から伝承され、師系を通じて交流のあった、前鳥座(平塚市)、足柄座(南足柄市)を加え、5座で活動を続けています。

相模人形芝居連合会の最大の行事は、年1回5座が一堂に会する相模人形芝居大会です。5座の日ごろの練習の成果を県民の皆様にご覧いただくこと、また他座の芝居を互いに観あうことにより研鑽を積むことを目的としています。今年度で第46回目の開催を迎えることになりました。

また、5座の合同研修会、学校交流ワークショップなども開催しています。後継者育成の悩み、解決方法の話し合いなども続けており、学校交流ワークショップの開催はその中から生まれました。



地域伝統芸能奨励賞

その地域に伝わる伝統芸能を受け継ぐために、日頃研鑽と地道な努力を重ねている将来有望な新人等を発掘し、激励するための表彰制度です。

鷺宮中学校郷土芸能部 【鷺宮催馬楽神楽の習得】(埼玉県久喜市)

鷺宮中学校の郷土芸能部は、「地域の特色を生かした教育活動」の一つとして神楽保存会の方を指導者に迎え、昭和55年4月に「土師一流催馬楽神楽(鷺宮催馬楽神楽)」の伝承活動を行う「郷土芸能クラブ」を設立し、その後「郷土芸能部」に名称を変更しました。設立当時から積極的な活動をとおり、学校行事はもちろん町主催行事、県教育委員会主催行事「郷土芸能親子大会」等で公開し好評を博してきました。

部の特色は、週一回水曜日の放課後に活動し、他の部に所属していても入部できる点にあります。また、地域の保存会の方が指導者になり、楽譜も指導書もないこの神楽を自分が習得した方法を踏まえて、手取り足取り熱心に指導していることです。このように、地域の伝承文化を地域の人々の手で継承しているこの部は、まさに他の部では体験できない地域の特色を生かした教育活動であり、「郷土の良さを理解し郷土を愛する心を育てる」ことに役立っています。



愛知県外・海外招聘団体

全国・海外の 出演団体

しのほら 篠原おどり 保存会

奈良県 五條市	芸能名 篠原おどり
	出演日 11月3日(土・祝)／メイン会場 11月4日(日)／サブ会場

※次回大会開催県の伝統芸能団体として出演



けせんちょう 気仙町けんか七夕保存会

岩手県 陸前高田市	芸能名 気仙町けんか七夕太鼓
	出演日 11月3日(土・祝)／サブ会場 11月4日(日)／メイン会場



わしのみやちゅうがっこうきょうどげいのうぶ 鷺宮中学校郷土芸能部

埼玉県 久喜市	芸能名 鷺宮催馬楽神楽(わしのみやさいばらかぐら)の習得
	公演内容 鷺宮催馬楽神楽
	出演日 11月3日(土・祝)／メイン会場 11月4日(日)／サブ会場



さがみにんぎょうしばいれんごうかい
相模人形芝居連合会

神奈川県小田原市、 厚木市、平塚市、 南足柄市	芸能名 相模人形芝居
	出演日 11月3日(土・祝)／メイン会場 11月4日(日)／サブ会場



たにぐみおどりほぞんかい
谷汲踊保存会

岐阜県揖斐郡 揖斐川町	芸能名 谷汲踊
	出演日 11月3日(土・祝)／サブ会場 11月4日(日)／メイン会場



ひばこうじんかぐらほぞんかい
比婆荒神神楽保存会

広島県 庄原市	芸能名 比婆荒神神楽
	出演日 11月3日(土・祝)／メイン会場 11月4日(日)／サブ会場



あわおどりしんこうきょうかい
阿波おどり振興協会

徳島県 徳島市	芸能名 阿波おどり
	出演日 11月3日(土・祝)／サブ会場・県庁本庁舎前 11月4日(日)／メイン会場



愛知県外・海外招聘団体

よさこい祭振興会

	芸能名	よさこい祭り
高知県 高知市	公演内容	よさこい鳴子踊り
	出演日	11月3日(土・祝)／メイン会場 11月4日(日)／サブ会場



牛深ハイヤ保存会

	芸能名	牛深ハイヤ
熊本県 天草市	出演日	11月3日(土・祝)／サブ会場 11月4日(日)／メイン会場



台湾台中市傳練堂綜藝團

	芸能名	龍神舞
台湾台中市 (海外招聘団体)	出演日	11月3日(土・祝)／メイン会場 11月4日(日)／サブ会場



Sukhothai Dramatic Arts College スコタイ・ドラマティック・ アーツ・カレッジ

	芸能名	The Sukhothai Dance (スコタイダンス)
タイ国スコタイ (海外招聘団体)	出演日	11月3日(土・祝)／サブ会場 11月4日(日)／メイン会場



愛知県内団体

愛知県の 出演団体

きたしたらはなまつりほぞんかい

北設楽花祭保存会

	芸能名	花祭
北設楽郡東栄町、 豊根村、設楽町	出演団体	下黒川(しもくろかわ)花祭保存会 (愛知県北設楽郡豊根村)
	出演日	11月3日(土・祝)／メイン会場 11月4日(日)／サブ会場



わかみや はちまんしゃふくろくじゅうしゃだし
ほぞんかい

若宮八幡社福祿寿車山車 保存会

名古屋市	芸能名	福祿寿車山車囃子
	出演日	11月3日(土・祝)／メイン会場



さいばら さくらびとほぞんかい

催馬楽桜人保存会

名古屋市	芸能名	催馬楽桜人
	出演日	11月4日(日)／メイン会場



愛知県内団体

せいちょうなごやじんくほぜんかい 正調名古屋甚句保存会

名古屋市 芸能名 正調名古屋甚句
出演日 11月4日(日)／メイン会場



ひらばりきや おんど ほぜんかい 平針木遣り音頭保存会

名古屋市 芸能名 平針木遣り音頭
出演日 11月3日(土・祝)／サブ会場



いたかちょうたかばけんとうりゅう 猪高町鷹羽検藤流 ぼうてほぜんかい 棒の手保存会

名古屋市 芸能名 棒の手
出演日 11月3日(土・祝)／サブ会場



なかね ひがしはちまんしゃけんとうりゅう 中根東八幡社見当流 ぼうてほぜんかい 棒の手保存会

名古屋市 芸能名 棒の手
出演日 11月3日(土・祝)／サブ会場



おわりしんじろうだいこほぞんかい
尾張新次郎太鼓保存会

名古屋市
芸能名 尾張新次郎太鼓(尾張の曲太鼓)
出演日 11月3日(土・祝)/サブ会場



いぬやままつりほぞんかい
(一社)犬山祭保存会
じないちようぐみ
寺内町組

犬山市
芸能名 からくり淡路嶋(からくりあわじしま)
出演日 11月4日(日)/メイン会場



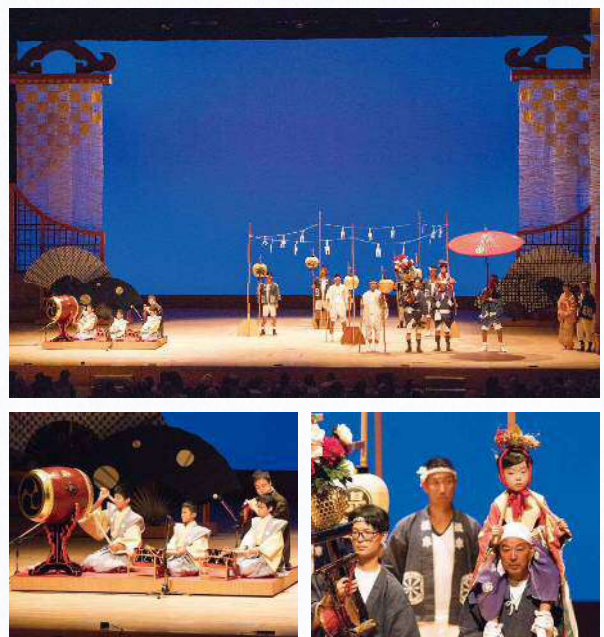
おわりあさひしぼうてほぞんかい
尾張旭市棒の手保存会
いんばとうぐんりゅう
印場東軍流

尾張旭市
芸能名 棒の手
出演日 11月4日(日)/サブ会場



おわりつしまてんのうまつりきょうさんかい
尾張津島天王祭協賛会

津島市
芸能名 尾張津島天王祭(稚児打ち廻し及び奏楽)
出演日 11月4日(日)/メイン会場



愛知県内団体

すなりこてきほぞんかい 須成鼓笛保存会

海部郡 蟹江町	芸能名 須成祭 神子太鼓 出演日 11月4日(日)／サブ会場
------------	-----------------------------------



かめざきしおひまつりほぞんかい たなかぐみ 亀崎潮干祭保存会 田中組

半田市	芸能名 からくり人形 傀儡師「船弁慶」 出演日 11月4日(日)／メイン会場
-----	---



あさくらはしごじしほぞんかい 朝倉梯子獅子保存会

知多市	芸能名 朝倉の梯子獅子 出演日 11月3日(土・祝)／メイン会場
-----	-------------------------------------



おわりまんざいほぞんかい 尾張万歳保存会

知多市	芸能名 尾張万歳〈御殿万歳〉 出演日 11月4日(日)／サブ会場
-----	-------------------------------------



かりやまんどほぞんかい
刈谷万燈保存会

刈谷市	芸能名 万燈祭
	出演日 11月3日(土・祝)／メイン会場



あんじょう みかおまんざいほぞんかい
安城の三河万歳保存会

安城市	芸能名 神道三河万歳「三羽鶴の舞・七草の舞」
	出演日 11月4日(日)／メイン会場



ちりゅうだしぶんらくほぞんかい
知立山車文楽保存会
なかしんちょうにんぎょうれん
中新町人形連

知立市	芸能名 知立の山車文楽
	出演日 11月3日(土・祝)／サブ会場



とよはしおにまつりほぞんかい
豊橋鬼祭保存会

豊橋市	芸能名 豊橋鬼祭「赤鬼と天狗のからかい」
	出演日 11月3日(土・祝)／サブ会場



愛知県内団体

牛久保八幡社若葉祭 笹組

豊川市 芸能名 牛久保の若葉祭の笹踊り
出演日 11月3日(土・祝) / サブ会場



田峯念仏踊保存会

北設楽郡 芸能名 田峯念仏踊
設楽町 出演日 11月4日(日) / サブ会場



メイン会場フィナーレ



展示・イベントコーナー（メイン会場ホワイエ）



デン真氏「祭りの宝庫 愛知・名古屋」写真展



矢野きよ実氏揮毫展示



朝倉の梯子獅子 獅子頭展示（加藤孝治氏製作）



有松・鳴海絞り展示



豊橋筆実演



観光PRコーナー

出演者交歓の夕べ 11月3日(土・祝) 18:30～ 名古屋観光ホテル



各種啓発物およびPR活動

入場無料
平成30年 11月3日(土)祝・4日(日)

日本の祭りinあいちなごや 2018

武将のふるさと愛知を昔ながら、未来へ続く誇りの心
地域伝統芸能全国大会
地域伝統芸能による豊かなまつり大会あいちなごや

会場
メイン会場 日本特殊陶業市民会館
サブ会場 名城会場 ドルフィンズアリーナ (愛知県体育館) 東側広場及び第2競技場

この事業は、協賛の機関を挙げて実施しています。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

B3 ポスター

入場無料

日本の祭りinあいちなごや 2018

平成30年 11月3日(土)祝・4日(日)

会場
メイン会場 日本特殊陶業市民会館
サブ会場 ドルフィンズアリーナ (愛知県体育館) 東側広場及び第2競技場

<https://matsuri-aichinagoya.jp>

新聞広告

日本の祭りinあいちなごや 2018

平成30年 11月3日(土)祝・4日(日)

時間	内容
10:00	開会式
10:30	地域伝統芸能全国大会
11:00	地域伝統芸能による豊かなまつり大会あいちなごや
12:00	昼食
13:00	地域伝統芸能全国大会
14:00	地域伝統芸能による豊かなまつり大会あいちなごや
15:00	閉会式

この事業は、協賛の機関を挙げて実施しています。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

A4チラシ

日本の祭りinあいちなごや 2018

平成30年 11月3日(土)祝・4日(日)

大会プログラム

10:00 開会式

10:30 地域伝統芸能全国大会

11:00 地域伝統芸能による豊かなまつり大会あいちなごや

12:00 昼食

13:00 地域伝統芸能全国大会

14:00 地域伝統芸能による豊かなまつり大会あいちなごや

15:00 閉会式

この事業は、協賛の機関を挙げて実施しています。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

プログラム

加藤 孝治

相模人形芝居連合会

この事業は、協賛の機関を挙げて実施しています。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

のぼり

日本の祭りinあいちなごや 2018

平成30年 11月3日(土)祝・4日(日)

入場無料

武将のふるさと愛知を昔ながら、未来へ続く誇りの心
地域伝統芸能全国大会

この事業は、協賛の機関を挙げて実施しています。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

伝統芸能を親てみよう!

この事業は、協賛の機関を挙げて実施しています。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

ホームページ

サブ会場



◆ デン真氏「祭りの宝庫 愛知・名古屋」写真展



◆ 連携イベント「歩こう!文化のみち」(愛知県庁本庁舎公開イベント)



❖ 出展ブース



❖ 祭nine.



❖ SKE48



❖ ご当地キャラ

